

ネーミングライツ付与対象施設個票

(施設所管部課：土木部空港政策課)

施設名	コウノトリ但馬空港 多目的ホール
所在地	豊岡市岩井字河谷 1598-34 コウノトリ但馬空港内
施設の概要	<p>1 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 6 年 5 月 但馬空港開港 但馬-伊丹定期便 1 日 1 往復開始 ・平成 7 年 10 月 但馬-伊丹定期便 1 日 2 往復開始 ・平成 14 年 1 月 空港の愛称を「コウノトリ但馬空港」に決定 ・平成 27 年 1 月 但馬空港ターミナル株式会社が空港の運営権者に決定 ・平成 30 年 10 月 但馬オリジナル ATR 機コウノトリ号就航セレモニー開催 <p>2 多目的ホール規模</p> <p>面積 383.5 m²</p> <p>3 但馬-伊丹定期便年間利用実績</p> <p>令和 5 年度 38,732 人</p> <p>4 特徴</p> <p>但馬空港は、本州最短路線である但馬-伊丹定期便を 1 日往復 2 便運航。令和 6 年度に開港 30 周年、搭乗者数 80 万人を記録。伊丹空港経由で全国と繋がることから、兵庫県北部の空の玄関口として、交流人口の拡大、地域の活性化に重要な役割を果たしており、地域の方から期待が寄せられている。多目的ホールは、地元企業の利用が多い。</p> <p>5 運営権者</p> <p>令和 7 年度 但馬空港ターミナル株式会社</p>
看板の設置箇所	選定後別途協議
スポンサー特典	<ul style="list-style-type: none"> ・ターミナルビル内に、パンフレット配置スペースを確保 ・但馬空港公式ホームページに、スポンサー企業のバナーを掲載
セールスポイント	県内で唯一の、空港ターミナルビル内施設の愛称募集。施設利用者が作成する会議の案内等にも開催場所として多目的ホール名が記載されることから広報効果は非常に高い。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・契約期間の満了日は、令和 12 年 3 月 31 日までのいずれかの日とする。 ・本県の地域振興にふさわしい名称とする。 ・但馬空港ターミナル株式会社の主要株主の競合他社は参入できない場合がある。 ・スポンサーの企業名を冠した施設看板を設置する場合の変更費用は、スポンサーが負担する。 ・パンフレット等印刷物の表示更新は運営権者が行うが、新規作成分からとする。 ・既存の施設マップ等を修正する場合、費用負担を求める可能性がある。
施設ホームページ	https://www.tajima-airport.jp/

【多目的ホール写真】



(会議時)



(全景)



(イベント開催時)

【アクセス】

